

社会福祉法人 いわせ長寿会 令和6年度 事業報告

近年は、いわゆる団塊の世代が後期高齢者となり、高齢化が一段と進んだ年になります。これに伴い、介護を必要とする方が増加する中、介護現場ではサービスの質を維持しつつ、柔軟で持続可能な体制づくりがより一層求められるようになっていきます。当法人におきましても、令和6年度は「共に生き、わかちあえる毎日」という理念を根幹に据え、地域と連携しながら、利用者の皆様一人ひとりに寄り添う支援を行ってまいりました。また、介護保険制度の見直しが行われたことにより、サービスの提供体制や人材配置、運営のあり方についても新たな基準が示されました。特に、職員の働きやすさや専門性の向上に向けた取り組みが重要視されており、当法人では処遇改善や眠り SCAN（見守り機器）などの ICT の導入、組織全体の業務効率化を進めています。

さらには、社会福祉法人うつみね福社会より居宅介護支援事業所を、またニューワーク情報サービス有限会社より居宅介護支援事業所・訪問介護事業所・通所介護事業所を事業継承したことで、当法人のサービス提供の幅が大きく広がりました。これにより、地域の多様なニーズに対して、より一体的かつ包括的な支援を提供できる体制が整いつつあります。令和6年度は事業継承後のスムーズな運営とサービスの質の維持・向上に努め、地域に根ざした福祉サービスの充実を図ってまいりました。

以下項目別に詳細を報告いたします。

1-1. 評議員会

令和6年度において評議員会を下記のとおり実施し、いずれも原案の通り可決承認されました。

開催期日	出席人員	協議事項	内容
R6.6.17 定時評議員会	評議員6名 監事1名 理事2名	1. 令和5年度事業並びに決算の認定について 2. いわせ長寿会定款の一部改定について 3. 役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規定の一部改定について 4. 監事の退任について 5. 監事の選任について	1 は、令和5年度事業並びに決算の認定を承認するもの 2 は、いわせ長寿会定款の一部変更を承認するもの 3 は、役員及び評議員の報酬を変更するもの 4 及び 5 は、監事の退任とそれに伴い新たに監事を選任するもの いずれも原案通り可決承認するもの。
R6.8.17 臨時評議員会	書面決議	1. 社会福祉法人いわせ長寿会の定款の一部改定について	1 は、いわせ長寿会定款の一部変更を承認するもの。 いずれも原案通り可決承認するもの。

1-2. 理事会

令和6年度において理事会5回を下記のとおり実施し、いずれも原案の通り可決承認されました。

開催期日	出席人員	協議事項	内容
R5.5.22 定例理事会	理事5名 監事1名	1. 令和5年度事業並びに決算の認定について 2. 社会福祉法人いわせ長寿会定款の一部改定について 3. 役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規定の一部改定について 4. いわせ長寿会諸規定の一部改定について 5. 本部長の選任について	1 は、令和5年度事業並びに決算の認定にいて承認するもの。 2 及び 3 は、組織改編に伴う変更を承認するもの 4 は、いわせ長寿会定款の一部改定について承認するもの

		6. 定時評議員会の招集について 7. 監事の退任について 8. 監事候補者の推薦について 9. 評議員選任・解任委員会の招集について 10. 評議員の退任について 11. 評議員候補者の推薦について 12. 評議員選任・解任委員の退任について 13. 評議員選任・解任委員の選任について	5は本部長を選任について承認するもの 6は、定時評議員会の招集を承認するもの 7から12は、佐藤茂監事の退任に伴う、新たな監事候補者の推薦、評議員選任・解任委員の招集及び評議員の退任と選任について承認するもの いずれも原案通り可決承認された。
R5.8.9 臨時理事会	書面決議	1. 社会福祉法人いわせ長寿会定款の一部改定について 2. 社会福祉法人いわせ長寿会デイサービスみんなの家の運営規定一部改定について 3. 評議員会臨時会の招集について	1は、社会福祉法人いわせ長寿会定款の一部改定について承認するもの。 2は、デイサービスみんなの家の運営規定一部改定について承認するもの 3は、評議員会臨時会の招集について承認するもの いずれも原案通り可決承認された
R6.12.23 定例理事会	理事4名 監事2名	1. 令和6年度第1次補正予算案について 2. いわせ長寿会諸規定の一部改定について 3. 当人の申し出を受けた本部長職の解任について 4. 理事長の利益相反取引の承認について	1は、補正予算について承認するもの。 2は、いわせ長寿会諸規定の一部改定について承認するもの 3は、本部長職の解任について承認するもの 4は、理事長の利益相反取引について承認するもの いずれも原案通り可決承認された
R7.2.14 臨時理事会	理事5名 監事1名	1. 通所事業所デイサービスはねっくらの廃止について	1は、通所事業所デイサービスはねっくらの廃止について承認するもの いずれも原案通り可決承認された。
R7.3.25 定例理事会	理事5名 監事2名	1. 評議員選任候補者の推薦について 2. 評議員選任・解任委員会の招集について 3. 令和6年度最終補正予算案について 4. いわせ長寿会諸規定の	1は、評議員選任候補者の推薦について承認するもの 2は、評議員選任・解任委員会の招集について承認するもの 3は令和6年度最終補正予算について承認するもの 4はいわせ長寿会諸規定の一部改定に

		一部改定について 5. 令和7年度事業計画案について 6. 令和7年度資金収支予算について 7. 令和7年度短期借入限度額の承認について 8. 理事長の利益相反取引の承認について	について承認するもの 5は、令和7年度事業計画案について承認するもの 6は、令和7年度資金収支予算について承認するもの 7は、令和7年度短期借入限度額の承認について承認するもの 8は、理事長の利益相反取引の承認について承認するもの いずれも原案通り可決承認された。
--	--	--	--

令和 6 年度 事業所別事業報告

事業所名

特別養護老人ホーム いわせ長寿苑

1. 目 標

- (1) ケアの質と効率を両立した中でコスト管理を徹底し新たな時代に対応できる施設運営。
(2) 様々な視点で物事を考え柔軟に対応できる人材育成。

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務		稼働の安定	実態調査対応可能職員の増加と安定した受け入れ態勢整備	退所から次入居までの日数 平均 22 日/人以下	上期：達成率：83% 下期：達成率：62% 通期：35 日 達成率：63%
		無駄の削減	消耗品の使用量・使用方法見直し	単価表作成・更新/3 か月 消耗品使用額前度以下/半期	単価表作成中。 特養-27 万円 -44 万円 短期-13 万円 -20 万円 達成率：80%
顧客	①	外部との繋がり強化	感動エピソードをホームページで公開	ホームページ閲覧数前年度比 10%up	内部周知のみ 上期：20% 下期：50% 通期：50%
	②	信頼関係構築	接遇の徹底	投票・発表/半期	1 ユニットで接遇研修実施。投票未実施。 上期：20% 通期：20%
業務	①	生産性向上	業務の明確化と役割分担	一般職員残業 7 時間以内(前年平均 10.3 時間)	上期平均 10.22 時間 (68.4%) 下期平均 8.41 時間 (83%) 通期：75%
	②	サービスレベルの向上と業務の効率化	手順書を作成し共有することでケアの統一を図る	ユニット会議で手順書更新・確認/毎月	業務改善にて検討中 上期：20% 下期：20% 通期：20%
人材	①	現状把握と課題の整理	問題を明らかにして改善までの道筋を立てられる	ユニットごとに因果関係図作成/毎月	因果関係図作成中。 上期：10% 通期：60%
	②	新たな知識習得	介護ロボットや ICT を活用できる人材育成	研修に参加 新たな活用方法周知、機器の提案 1 つ以上	他事業所見学、インカム・見守り機器提案 上期：80% 通期：80%

令和 6 年度 事業所別事業報告

事業所名

ショートステイいわせ長寿苑

1. 目 標

- (1) ふれあいを大切にし1人1人が笑顔で過ごせる
- (2) 利用者、家族に信頼され選ばれるショートステイを目指す

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務		稼働率の維持	顧客満足度の向上、職員のスキルアップにより繰り返し利用につなげる	平均利用日数 前年比 110%	上期 88.8%/98% 下期 95.5%/106% 通期 92%/102%
	③	利用者の満足度向上	本人、家族の利用の意向確認を行う。利用者、家族の満足度アンケート2回/年	利用者満足度 アンケート平均点数 80 点以上	上期 作成まで/50% 下期 160/200/80% 通期 65%
顧客	④	余暇活動の充実	利用者に生活の中での楽しみを見つけてもらう	リピート率(前月利用後次月に繋がる) 90%	上期(新規対象) 75%/83% 下期(新規対象) 80%/89% 通期(新規対象) 73%/81%
	③	情報の共有	介護人室内のホワイトボードの活用活性により情報を定置化する。	情報の伝達漏れによる紛失物 0 件	上期 0 件/100% 下期 0 件/100% 通期 0 件/100%
業務	④	業務整理と時間の確保	業務整理(ムリ、ムダ、ムラ)の把握と明確化	総残業時間前年比 10%減	上期 -13:16 時間/91% 下期 -532:29 時間/166% 通期 -272 時間/128%
	③	ケアの統一化	事業所間での情報共有を行う事で、同事業所内での伝達漏れを防ぐ。情報共有の重要性を知る。	苦情 0 件	上期 1 件/0% 下期 0 件/100% 通期 1 件/50%
人材	③				

令和6年度 事業所別事業報告

事業所名

デイサービスいわせ長寿苑

1. 目 標

- (1) 利用者・家族・ケアマネに選んでもらえるデイを目指す。
(2) 在宅での生活を維持・継続できる支援を行う。

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務		生産性の向上	同法人内の他事業所との お手伝いシステムの構築	残業時間軽減 前年比 10%減	上期：0% 下期：0% 通期：0%
顧客	⑤	個別ケアの充実	顧客ニーズの見直しを 行い、現状把握の為に、 在宅生活アセスメント を実施	家族・利用者 満足度アン ケート平均 85%以上	上期：アセスメント実 施 50% 下期：利用者聞き取り アンケート実施 100% 通期：75%
	⑥	信頼関係の構築	個別のデイ便りを月に1 回、利用者・家族・ケア マネに発行	他事業所依頼 新規1件/月以 上	上期：10名 100% 下 期：10名 100% 通 期：100%
業務	⑤	サービスの質の 向上	利用者の意向に沿った取 り組みを充実させる	目的別グルー プ表の作成と 実施/年	上期：作成 50% 下 期：実施 100% 通 期：75%
	⑥	業務内容の見直 し	情報共有・意見交換の時 間の確保	伝達不足によ る苦情0件	上期：0件 100% 下 期：0件 100% 通 期：0件 100%
人材	④	職員個人のスキル アップ	レクリエーション担当 表を作成	リードできる 職員6人/年	上期：3人 100% 下 期：2人 100% 通 期：100% (途 中で1名退職)
	⑤	他事業所との情報 共有	他事業所（はねっくら、 みんなの家）に留学を行 い、互いに吸収、向上で きる関係の構築	提案実施 毎月実施	上期：1名 30% 下 期：0名 0% 通期： 15%

令和6年度 事業所別事業報告

事業所名

デイサービスはねくら

1. 目 標

(1) 収支均衡

(2) 職員個人スキルの向上による生産性を図る

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務		利用者数の増加	顧客数を増やすための変化を外部に伝える	月別実人数 85人/年平均	通期：76.2人 達成率：90%
		加算取得の為のオペレーション見直し	全てのオペレーションを見直すことで効率を上げて生産性を上げる	年度末収支均衡	上期：30% 下期：0% 通期：15%
顧客	⑦	サービスの質と利用者満足度の向上	業務内容変更におけるアンケートによる効果測定	アンケートによる満足度測定結果 平均以上	通期：100%
	⑧	運動効果の向上	介護予防・事業対象者における運動機能数値の向上	開始前からの改善者8割 (3～6ヶ月経過)	通期：100%
業務	⑦	業務均等化	全員が同じことが出来る業務変更の実施	エンゲージメント測定結果 平均以上	上期：100% 下期：0% 通期：50%
	⑧	情報共有	情報のタイムラグや漏れなく共有できる方法の確立	共有ツールの使用と	上期：50% 下期：0% 通期：25%
財務	⑥	個人スキルの向上	内外部研修の全員参加及び個人課題研修取り組み	各個人習熟ラ ンクアップ	上期：50% 下期：0% 通期：25%

令和6年度 事業所別事業報告

事業所名

事業所名

デイサービスみんなの家

1. 目 標

(1) 稼働向上安定

(2) 業務見直し等によるサービス質の向上

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	難易度	結果/達成率
財務		稼働向上	コロナ過で減少した利用者数を戻す	月別実人数 20人/年平均		通期：実人数 16.1 達成率 80.5%
		職員・経費管理の徹底	適正人員数の見直しに伴う業務洗い出しを行い、目標実績の為の適正を見極める	収支プラス運営		上期：40% 下期：100% 通期：70%
顧客	⑨	サービス質の向上	1日の過ごし方の見直しを行う事でサービス質の向上を目指す。	アンケート満足度平均以上		上期：40% 下期：100% 通期：70%
	⑩	情報発信	家族向け広報誌の発行等はあるが利用者本人状態の情報提供機会を増やす。	状況報告の発信 80%/年		上期：100% 下期：50% 通期：75%
業務	⑨	業務均等化	職員によっての業務バランスに違いがあるので全員同じことが出来る事を目指す	業務均等 100%		上期：50% 下期：0% 通期：25%
	⑩	情報共有	ほのぼのの使用方法や申し送り等の見直しで全員同じ情報を持つ	情報共有掲示板の作成実施		通期：100%
財務	⑦	個人スキルの向上	研修機会を作る事で個人スキルの向上を図る	外部研修受講 1.2回/1人		上期：30% 下期：0% 通期：15%

令和6年度 事業所別事業報告

事業所名

訪問介護いわせ長寿苑

1. 目 標

- (1) 新たなチームワークの形成と事業所の特性を確立し、地域へ発信する。
 (2) 職員一人一人がサービスの質を高め、事業貢献できるヘルパーになる。

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務		サービスの維持・向上	事業統合による、サービスの拡大と実人数の向上	実人数110名/月平均 障害支援は現時点の人数維持(12名)	上期 99.5名 下期 87.5名 達成率 85%
		平均単価の向上	生活援助から身体介護への提案・変更	平均身体割合 70%以上/年間	上期 59.8% 下期 59% 通期 59.4% (未達成)
顧客	⑪	継続した新規獲得	空き状況の可視化とスムーズな受け入れ対応	新規受け入れ割合 95%以上/月	上期 85% 下期 94% 通期 90% (未達成)
	⑫	自立支援	ADL 評価更新 サービス内容の照合・更新の提案	サービス内容の変更・追加の提案 15件以上/半年 30件以上/年	上期 11件 73% 下期 17件 100% 通期 93% (未達成)
業務	⑪	訪問ルートの変更・効率化	ミスのないスケジュール管理 新たな訪問ルートの確立 効率的なルート構成	職員1名の訪問可能件数の向上 2件増/月	上期 1.1件/月 55% 下期 2.2件/月 110% 通期 83%(未達成)
	⑫	信頼関係の向上	他事業所との情報共有方法の確立 情報発信/毎月実施	新規紹介数昨年度より増	上期 23名 100% 下期 16名 100% (達成)
財務	⑧	サービスの質の向上	同行訪問1人1回以上/月 情報共有事項の整理・ルール化	居宅へのアンケート満足度 85%以上	上期検討 50% 下期作成 100% 実施せず 75% (未達成)
	⑨	選ばれるヘルパー・事業所になる	法人理念の再認識と定着のワーク ショップ実施 /毎月の会議で実施	エンゲージメント測定結果 平均値以上	上期 3.78点 100% 下期

令和 6 年度 事業所別事業報告

事業所名

訪問看護いわせ長寿苑

1. 目 標

- (1) 地域医療の担い手として自覚を持ち多職種との連携を密に行い継続看護を実践する
(2) 長期的に安定した成果を出し、チームで成長しながら働ける環境を整える

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務		利用者の定着	・新規利用獲得 ・居宅や病院などとの連携を図り、顧客獲得を図る。 ・空き状況の可視化	50 人/月平均 看護 6 割 リハ 4 割	60.7 人/月平均 看護 67% リハ 32.6% 達成率：100%
		医療ニーズの高い利用者の受け入れ	・難病等医療依存度の高い利用者の積極的受け入れ	医療保険での利用 2 割	医療 11.7% 達成率：57%
顧客	⑬	安全な看護サービスの提供	・訪問看護 BCP 作成・見直し ・感染対策の徹底	感染ゼロ 医療事故ゼロ	感染・医療事故なし 達成率：100%
	⑭	コミュニケーションの促進	・コミュニケーションスキルの向上 ・クリアなコミュニケーションの確保	利用者アンケート満足度 80%	アンケート作成・準備済み (下期に実施) 達成率：50%
業務	⑬	役割と責任の明確化	・仕事の分担 ・役割分担表作成・見直し ・責任範囲の明確化	・業務の洗い出し ・分担表に沿って 3 カ月/回ローテーション	達成率：100%
	⑭	看護の質の評価	・看護実践の振り返り ・デスカンファの実施 ・看護計画の見直し・評価	・3 カ月/回事例検討会 ・月 1 回看護計画の見直し	達成率：100%
人材	⑩	知識・看護技術の向上	・研修・セミナーへの参加 ・研修内容の共有	習熟度 I 以上 UP 又は維持	達成率：100%
	⑪	チームワーク強化	・コミュニケーションの活性化 ・目標共有・意識統一 ・1 回/月以上ミーティング実施	エンゲージメント測定結果 平均値以上	全員の結果：平均値以上 達成率：100%

令和 6 年度 事業所別事業報告

事業所名

いわせ長寿苑居宅介護支援事業所

1. 目 標

- (1) 須賀川各地域の状況に合わせ実績プラン数を維持していく
- (2) 現在行っている業務の見直しを行い、働きやすい職場環境を整えて行く

2. 事業計画達成のための業務目標

視点	番号	業務目標	目標項目	目標値	結果/達成率
財務		実稼働件数の維持	現在担当している実績件数を維持	事業所実績平均 30 件	上期：30.5 件 100%達成
		法人サービスへの紹介	集中減算の要件を確認しながら、中立公正に事業所を選択	自法人サービスへの紹介率 70%	紹介率：平均 21.99% 6 事業所へそれぞれ紹介 31.3%
顧客	⑮	利用者家族が相談しやすい	各自の業務スキル、効率性に差が出ない事で安心して相談をしてもらえる	新規相談 10 件以上	新規 35 件 100%達成
	⑯	事業所間との連絡強化	利用者等の状況を事業所間へ報告、連絡、相談している	利用者、月 1 回連絡等実施	月 1 回連絡 100%
業務	⑮	職場環境の整備	必要な環境整備、書式整備を行い働きやすい環境を整え、必要なルール化を 1 年かけて作成	ルール化した物を 1 つ実行	請求業務に関わる書類作成 100%
	⑯	業務の明確化	5S の視点でムリ、ムダ、ムラの確認。業務の可視化をする	課題把握シートにより個人、事業所全体で 1 つ以上改善	提供票配布の仕方等改善 100%
人材	⑫	教育人材育成	各自の業務スキル、効率性に差が出ない様、実態に即した業務手順書の作成	自己点検シート 8 割以上が B 以上	自己点検シート B 以上 8 割 100%

3 働きやすい職場環境作り

3-1 職員推移

	男	女	合計
前年度末	29	75	104
入職者	5	41	44
退職者（3/31 付け含む）	4	17	22
令和6年度末（3/31 現在）	29	97	126

3-2 事業所別職員数

	事業所名	人数
拠点いわせ長寿苑	特別養護老人ホームいわせ長寿苑	60
	ショートステイいわせ長寿苑	7
	デイサービスいわせ長寿苑	7
	いわせ長寿苑訪問介護	14
	いわせ長寿苑訪問看護	7
	法人本部	7
	小計	113
拠点須賀川	いわせ長寿苑居宅介護支援事業所	11
	小計	11
拠点天栄	デイサービスはねっくら	9
	デイサービスみんなの家	4
	小計	13
	合計	126

3-3 資格別職員数 ＊主な資格別内訳（重複あり）

看護師	9名
准看護師	4名
作業療法士	2名
言語聴覚士	1名
介護福祉士	70名
社会福祉士	2名
介護支援専門員	18名
社会福祉主事	11名
介護実務者研修	3名
介護職員初任者研修（ヘルパー2級）	24名
管理栄養士	2名
運行管理者	1名
福祉有償運送運転者	5名

3-4 施設内研修

定例研修

研修内容	実施月	参加率(%)
倫理及び法令遵守	6月	58.3
非常災害時の対応(BCP)関する事	6月	79.1
入浴に関して(入浴加算算定デイ)	6月	75
接遇に関して(訪問介護)	6月	87
身体拘束・虐待の防止に関する事	6月	78.3
身体拘束・虐待の防止に関する事	11月	76
事故発生又は再発防止に関する事	6月	77.5
事故発生又は再発防止に関する事	11月	76
個人情報とプライバシーについて	11月	58
緊急時の対応に関する事	6月	65.2
看取り・褥瘡に関する事	11月	75
感染症・食中毒予防に関する事	6月	79.1
感染症・食中毒予防に関する事	11月	76
メンタルヘルス	11月	82
バリデーション(認知症)	11月	60

その他 研修

研修内容	時期	参加人数
新人・中途研修	4月	9名
理事長役職者研修	11月、12月	27名

3-5 施設内 外部講師研修

研修内容	時期	参加人数
AED研修(自衛隊)	3月	30名
ユニ・チャームおむつ当て方	3月	10名

3-6 施設外研修

主催団体等	研修名	集合・配信	参加人数
NTTデータ経営研究所	介護ロボットICT導入に関するモデル事業成果報告会	配信	3名
看護医学会	食べる機能が低下した高齢者支援を考える	配信	3名
看護医学会	呼吸セミナー	配信	1名
看護医学会	足病のリハビリテーションリスク管理・評価	配信	1名
看護医学会	訪問看護従事者研修会	配信	3名
岩瀬地方栄養士連絡協議会	岩瀬地方栄養士連絡協議会研修会	集合	2名
県中保健福祉事務所	難病患者地域支援連絡会議	集合	1名
県北集団給食研究会	DXによる未来を見据え結果へつなぐための実践的な栄養管理	集合	1名
公益社団法人日本栄養士会	社会保障制度の改定に関する研修会	配信	1名

厚労省NTTデータ研究所	介護現場における生産性向上推進フォーラム	配信	3名
すかがわ介護支援専門員協議会	適切なケアマネジメント手法の勉強会	集合	11名
チェスト株式会社	看護職員の為の医療的ケア実践研修	集合	1名
独立行政法人自動車事故対策機構	運行管理者基礎研修	集合	2名
ナースの里	誤嚥性肺炎予防のための口腔衛生管理と口腔ケアの実践	配信	1名
ニューワーク情報サービス	福祉有償セダン等有償運送運転者講習	集合	2名
福祉経営研修機構	社会福祉法人の経営力強化～財務会計と労務管理	配信	1名
福島県高齢福祉課	認知実践者研修	集合	2名
福島県ユニットケア協議会	ユニットケア看護職員対象研修	集合	1名
福島県ユニットケア協議会	ユニットケア管理者対象研修会	集合	2名
福島看護医学会	医務担当職員研修会	配信	1名
雪印ビーンスターク株式会社	能登半島地震口腔にみられた想定外の変化（災害時の口腔ケアを考える）	配信	2名
横浜大学院医学研究科看護学がん専攻	エンドオブライフ	配信	1名
ラーニングセンター日本訪問看護財団	令和6年度改訂版精神障害者の在宅セミナー	配信	1名
介護労働安定センター	介護現場で役立つ感染対策	配信	1名
介護労働安定センター	介護記録の書き方	配信	1名
介護労働安定センター	介護現場における緊急時の対応	配信	2名
介護労働安定センター	認知症の今を学ぶ	配信	1名
株式会社三菱総合研究所	科学的介護に向けた質の向上支援等事業研修会	配信	3名
日本訪問看護財団	脊椎損傷者に対するリハビリテーション	配信	2名
全国老人福祉施設協議会	介護施設における安全対策担当者養成研修	ヒラニング	1名
全国老人福祉施設協議会	パーセルインデックス評価研修	配信	9名
日本ユニットケア推進センター	ユニットリーダー研修講義	配信	2名
日本ユニットケア推進センター	ユニットリーダー研修実地	集合	4名
日本ユニットケア推進センター	ユニットケア施設管理者研修	配信	1名
福島県	社会福祉法人等代表者会議	配信	6名
福島県介護福祉士会	実習指導者研修会	集合	1名
福島県介護福祉士会	事業所対抗介護技術コンテスト	集合	3名
福島県中保健所	自殺予防セミナー	集合	2名
福島県公安委員会	安全運転管理者等講習	集合	2名
福島県社会福祉協議会	社会福祉施設等職員初任者基礎研修	配信	1名
福島県社会福祉協議会	地域介護専門研修	配信	1名
福島県社会福祉協議会	福祉職員キャリアパス中堅職員研修	集合	1名
福島県社会福祉協議会	相談援助面接研修	集合	1名
福島県社会福祉協議会	訪問介護における食事・調理の提供について	配信	1名
福島県社会福祉協議会	リスクマネジメント研修	配信	1名
福島県社会福祉協議会	苦情解決責任者・第3者委員研修	集合	1名
福島県社会福祉協議会	介護助手普及推進事業情報交換会	配信	3名
福島県社会福祉協議会	キャリアパス制度理解研修	配信	3名
福島県社会福祉協議会	社会福祉施設栄養士研修	配信	1名
福島県社会福祉協議会運営適正化委員会	令和6年度苦情受付担当者研修	集合	2名
福島県老人福祉施設協議会	令和6年度事務長等研修会	配信	2名
福島県老人福祉施設協議会	施設ケアマネ研修会	集合	1名
福島県老人福祉施設協議会	災害時施設相互応援協定に関する研修会	集合	1名
福島県老人福祉施設協議会	生活相談員研修会	配信	3名
福島県老人福祉施設協議会	第2回外国人受け入れ担当者向け研修会	配信	3名
NPO法人福島県福祉サービス振興会	こころに届く接遇コミュニケーション	集合	1名
NPO法人福島県福祉サービス振興会	高齢者虐待と身体拘束ゼロを目指して	集合	1名
NPO法人福島県福祉サービス振興会	認知高齢者のケア	集合	1名
NPO法人福島県福祉サービス振興会	褥瘡予防とケアの実践	集合	1名
福島県労働局	パワハラ・セクハラ・マタハラハラスメント出前講座	配信	95名

4 健康管理

入居者の健康管理は、嘱託医や協力医療機関との連携に努めながら「早期発見・早期対応」に努め、近年増加傾向にある終末期における医療の在り方等も嘱託医やご家族との話し合いのもとに進めました。

看取り実績	14 名
-------	------

4-1 嘱託医師及び協力医療機関

嘱託医師	阿部内科医院（阿部裕光医師 内科医） 毎週木曜日
協力医療機関	公立岩瀬病院 森宿歯科医院（口腔指導年 6 回）

介護保険の改正に伴い、公立岩瀬病院と新たに協力医療機関の協定を結びなおしました

4-2 入院状況等

1. 入院実数	23 名
2. 死亡者数	16 名
3. 救急車要請	20 件

5 苦情及びご意見等

苦情件数	7 件（接遇、物品破損、申し送り不足）
ご意見件数	6 件（白紙 3 件含む）

職員の接遇に関する苦情が複数あったが、良かれと思って伝えたものが苦情になるなどもあり、今後の接遇研修に取り入れてまいります

6. 面会者実績

新型コロナウイルスの影響により、長らく制限されていたご家族との面会について、面会スペースでの対応から、利用者様の居室での面会へと切り替えを行いました。万が一の感染発生に備え、面会は引き続き予約制とさせていただいております。現在では、毎日面会に訪れるご家族の姿も見られるようになり、コロナ禍（令和 2 年度）において面会が年間 219 回に限られていたことを思うと、あの数年間がいかにご家族とのつながりを分断するものであったかが、あらためて実感されます。今後も、感染対策とご家族との絆の両立を図りながら、より良い面会の在り方を模索してまいります。

年 度	総回数
令和 6 年度	1,512 回
（参考）令和 5 年度	884 回

7. 災害に強い施設作り

BCP 訓練として実際に備蓄品を使用しての炊き出し訓練を行いました。提供できるまでの現実的な時間がわかり、訓練の結果を BCP 計画へ反映させるなどし、より実効性の高い内容にブラアッシュアップしております。

8. 公益的な取組内容

社会福祉法の改正等により社会福祉法人の責務として地域における公益的取組の実施が求められました。いわせ長寿会としても引き続き「施設の廊下を地域の方々の玄関につなぐ」をモットーに取組に努めました。

引き続き岩瀬福祉会及び社会福祉協議会と協働し地域ボランティアの力を借り「買い物支援事業いってみっカー」を開催。岩瀬地域の買い物困難者への取り組みを行っております

内 容	開催時期	開催場所
施設内展示入替	通期	長寿苑玄関前ホール他
買い物支援事業	隔月	ベニマル西川、アスク、はたけんば他

9. 主な行事の実施状況（ご家族会と共催）

開催時期	事業内容	内 訳	主催
4/14	観桜会	観桜会として、花見膳、ケーキを提供し食する	家族会
9/8	感謝祭	ご家族に参加していただき、感謝祭を苑内で実施。	家族会 共催
9/16	敬老会	記念品を贈り、敬老をお祝いする お祝い該当者：19 名	家族会 共催
毎月	各ユニット行事	ユニットごとにドライブや花見、おやつ作りや豆まきなど季節ごとの行事を実施、	主催
通年	状況報告書	日常のご様子をまとめたものを写真付きでご家族へ送付	主催
通年	誕生祝い	利用者様全員へ誕生日のお祝いに記念品を贈る。1 人上限 1,500 円	家族会
通年	父の日・母の日	父の日・母の日のお祝いに記念品を贈る。1 人上限 1,500 円	家族会
通年	バースデーカード	誕生日にバースデーカードを作成し、ご家族へ送付	家族会